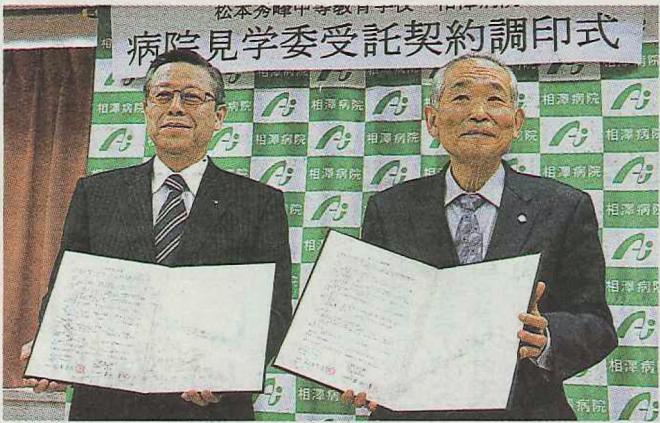


(3) 平成25年(2013年)2月21日 木曜日

市民タイムス



生徒の病院見学に関する契約を交わす相澤理事長(左)と小宮山校長

医療現場 定期的に見学 相澤病院と松本秀峰 契約

病の現場に強い関心を持つ生徒が対象となる。生徒たちは週3回の部活動の時間を使い、教諭の引率で随時見学する。

病院の各部署の仕事

について現場で活躍す

る医師の話を聞いたり、院内の最先端医療

の取り組みなどを見学

したりするほか、人形などを使った応急手当などを体験する。契約期間は3月1日から

1年間で、4月から本

格的に見学を始める。

同日、相澤病院で調

印式が開かれ、相澤理

事長と小宮山校長が契

約書に署名した。医師

である小宮山校長は

「生徒が医学を志すな

ら使命感に燃えて進路

に進んでほしい」と願

い「医療の現場に間近

に接し人間形成に生か

れれば」と期待した。

同病院が継続的に特定

の学校の見学を受け入

れるのは初めてで、相

澤理事長は「病院にと

つても大変刺激とな

る。医療現場の思いを

少しでも知つてもらえ

れば」と話していた。

(小岩井貴之)

松本市本庄2の相澤病院 相澤孝夫理事長・院長は20日、同市埋橋2の松本秀峰中等教育学校(小宮山淳校長)と、同校生徒の病院見学を継続的に受け入れる契約に調印した。医療現場への理解を深め、生徒の進路選択や社会に貢献する人材育成に役立てようとの思いで両者が一致した。

松本秀峰の部活動・医学生物部に所属する生徒19人を中心、医

院見学を継続的に受け入れる契約に調印した。医療現場への理解を深め、生徒の進路選択や社会に貢献する人材育成に役立てようとの思いで両者が一致した。

松本秀峰は契約書に署名した。医師である小宮山校長は「生徒が医学を志すな